

注意！！全国でWindows著作権の取締担当官に成りすまして違法に著作権の取締りを行う
犯罪集団

2009年11月12日

緊急告知！！

全国でWindows著作権の取締担当官に成りすまして違法に著作権の取締りを行う犯罪集団
にご注意ください。

去る10月26日より「第二年度ソフトウェア著作権侵害取締り」事業で、国家警察中央捜査司令部経済犯罪に関する違反取締本部が企業内の偽造ソフトウェアの捜査を実施しているのに伴い、様々な店舗にWindows著作権の取締担当官に成りすまして違法に著作権の取締りを行う犯罪集団が現れています。知らずに被害に遭った店舗ではコンピュータが押収され、財産を脅し取られることとなります。

担当官が本物であるかどうか見分ける方法は

1. 必ず捜索令状を持っています。(捜索令状であって、日報ではありません。) 捜索令状が正しいものであるかどうか、店舗名、番地、日付、捜索を許可した裁判所、定められた時間が何時から何時までであるかを詳しくチェックします。
 - 1.1) 店舗に番地又は名称がない場合、令状には、番地のない家屋で、左側が何の店と接していて、右側が何と接して、何によってその店であると注目又ははっきり特定できるかを詳細に記載しなければなりません。
 - 1.2) もし店名又は番地が間違っていた場合、あなたは即時に捜査を拒否することができます。
 - 1.3) 捜索令状を持ってきたが、裁判所が定めた時間を過ぎていた、又は日付が違っていた場合も捜査はできません。
2. 捜索令状の名前のあるサンヤーバットの階級の警察官(訳注: commissioned officer)を伴わなければなりません。
 - 2.1) サンヤーバットの階級の警察官(訳注: commissioned officer)であるかどうかを簡単に見分ける方法は、肩の上に少なくとも星が一つあるということです。
 - 2.2) 警察官証を見せてもらい、裁判所の令状の名前と一致しているか、警察官証の有効期限が過ぎていないかを確認しましょう。有効期限が過ぎていた場合には、あなたは即時に捜査を拒否することができます。
3. 捜索令状に名前のある人だけに、捜索すること、店舗に立ち入ることを認めます。名前のない人にはあなたが全面的にケアすることができないという理由で店の外で待

つよう言います。

4. コンピュータ分野の技術者、専門家がいなければなりません。
5. 違反行為が見つかった場合には、機械の押収は一切行わず、国際的方式にのっとりその場所で差し押さえます。
6. 捜査段階で金銭を要求することはありません。

違法に著作権の取締りを行う犯罪集団は、裁判所の発行した捜査令状を持っていません。しかし日報を持参し代用します。皆さん「捜査令状がない場合は、捜索させない。」ということ徹底してご理解ください。